

AI時代の会社づくり

AIを入れるだけでは、 会社は変わらない

大切なのは、仕事の「やり方そのもの」を変えること。



AIを導入する



効率化する



価値を生み出す

AIで生まれた時間を、より価値のある仕事に。

A CAN SOLUTIONSは、AIと人の力で
お客様の成長を支えます。



01 AIを導入しただけで、成果は出ていますか？

ツール導入を「会社の変化」につなげるために

課題 01 | 部分最適

AIツールは増えたが、業務フロー自体は以前のまま。

結果：便利になっただけで、組織全体の生産性は変わらない。

課題 02 | 属人化

AIの使い方が個人のスキルに依存。

結果：成果の品質・スピードにばらつきが生まれる。

課題 03 | 品質不安

AI出力をそのまま業務利用。

結果：誤り・表現・判断基準のズレが顧客体験を損なう。

必要なのは「AI導入」ではなく、業務そのものの再設計です。



02 「AI導入」から「業務再設計」へ

A CAN SOLUTIONSが考える変革の3ステップ



見える化

業務・判断基準・例外処理を
整理



再設計

AIと人の役割をゼロベースで設
計



運用・改善

品質を測り、フィードバック
を循環

AIで生まれた時間を、顧客対応・企画・品質向上・人材育成へ。



03 AIに任せる仕事、人が担う仕事

速さはAI、価値と責任は人が担う

AIが得意な領域

- 大量情報の整理・要約
- 定型文・一次案の作成
- データ抽出・分類
- OCR・画像認識の補助
- ルールに基づく反復処理
- 24時間の一次対応

人が担うべき領域

- 最終判断・責任
- 顧客の真の課題の把握
- 文脈・感情・文化の理解
- 品質評価と例外対応
- 改善案の設計
- 信頼関係の構築

AI × Human = スピードと品質を両立する運用へ



04 AI × BPO × KPO という新しい選択肢

自動化と専門人材を一体で設計

AI

定型処理
高速化
データ処理

BPO

運用
標準化
安定供給

KPO

判断
分析
改善提案

「作業を外注する」から、「業務を再設計し、継続改善する」へ。



05 A CAN SOLUTIONSのAI支援領域

データづくりから運用・改善まで

AIアノテーション

画像・動画・テキストへの高品質なラベル付与

AI学習データ作成

教師データ・評価データの設計／作成

LLM Evaluation

AI回答の正確性・有用性・表現品質を評価

プロンプト開発

業務目的に合わせた設計・テスト・改善

業務自動化

OCR・生成AI・ワークフローを組み合わせで効率化

BPO / KPO

人による運用・品質保証・例外処理まで一体支援



06 AIアノテーション・学習データ作成

AIの精度を支える「見えない品質」

AIは、学習するデータ以上には賢くありません。

画像・動画

テキスト

音声

評価データ

作業だけではなく、ガイドライン設計・教育・QA・改善までを含めて運用。

品質設計 → アノテーション → QA → 改善



07 LLM Evaluation ・ AI品質評価

AIを「使う」から、「評価して改善する」へ

正確性

事実・根拠に基づくか

関連性

質問や業務目的に合うか

表現品質

自然で適切な日本語か

安全性

不適切・危険な出力がないか

一貫性

評価基準に沿っているか

改善性

フィードバックを次の学習へ

人が評価 → データ化 → AI改善。評価業務そのものが、AI時代の重要なKPOになります。



08 業務自動化・AIエージェント

単発のAI利用から、業務フローに組み込まれたAIへ



重要なのは「AIに何ができるか」ではなく、「業務のどこにAIを置けば成果が出るか」です。

09 日本 × ミャンマーのハイブリッド体制

日本品質と、柔軟な運用力を一つのチームに

日本チーム

- 顧客窓口・要件整理
- 品質基準の設計
- 難易度の高い判断
- 業務設計・改善提案
- 最終品質管理

ミャンマーチーム

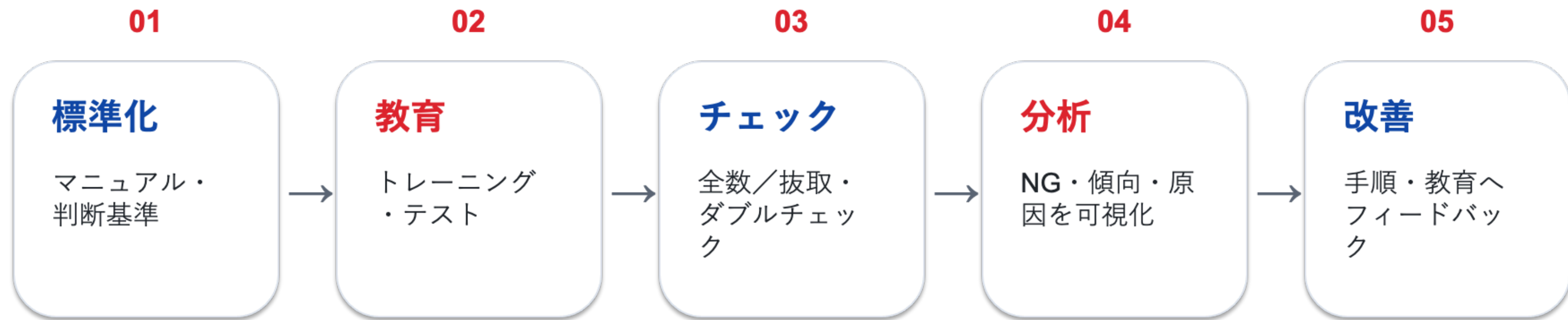
- AIアノテーション
- データ作成・加工
- BPO / KPO運用
- 日本語対応
- 継続的な教育・品質改善

国で役割を分断するのではなく、品質目標を共有する「一つのチーム」として運用します。



10 日本品質を実現する仕組み

品質は、個人の頑張りではなく「再現できる仕組み」でつくる



Plan → Do → Check → Improve を現場レベルで継続。



1 1 導入ステップ

小さく始め、品質を確認しながら拡大



最初から大規模導入する必要はありません。成果が見える領域から段階的に進めます。



12 A CAN SOLUTIONS が選ばれる理由

AIだけでも、人だけでもない。業務成果まで見据えた支援

01 AI × 人の設計力

自動化と人の判断を最適に組み合わせる

02 品質管理

日本側QAと現地教育で再現性を高める

03 柔軟な運用

小規模トライアルから継続運用まで対応

04 現場起点

実務を理解したうえで業務フローを改善

05 人材育成

採用だけでなく、継続的な教育を重視

06 伴走型支援

導入後も評価・改善を繰り返す

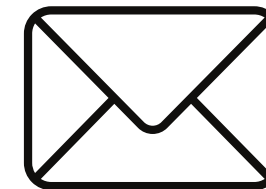


13 お問い合わせ

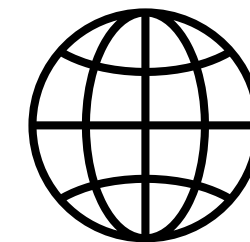
AIで生まれた時間を、より価値のある仕事へ。

AI・BPO・KPO・品質保証を組み合わせ、お客様の業務変革と一緒に設計します。

まずは小さな業務からご相談ください。



info@acan-sol.com



<https://acan-sol.com>



2026 © A CAN SOLUTIONS Co.,Ltd.